

2025年度名古屋大学大学院生命農学研究科博士前期課程入学試験

受 験 専門科目名	食料経済学	この科目について (1) 枚のうち (1) 枚目
--------------	-------	---------------------------------

1. 以下の語句の意味を簡潔に説明しなさい。必要に応じて図などを用いてもよい。

- 1) 土地純収益
- 2) 取引費用
- 3) スマート農業
- 4) ISO
- 5) 農地中間管理機構（農地バンク）

2. 以下の問題群から2問を選択して解答しなさい。必要に応じて図などを用いてもよい。

- 1) 今年の通常国会で食料・農業・農村基本法が改正された。改正された基本法では、食料安全保障が最重要な政策課題とされた。同時に食料安全保障の概念が大きく変更され、世界で一般的に理解されている（国連食料農業機関（FAO）の定義）ものに近いものとなった。新たな基本法での食料安全保障の概念を、従来の概念との違いもわかるように、述べなさい。

- 2) 施肥量と収穫量との関係が右の表のようになっているとする。

- ① 肥料の価格が60円/kgで、収穫物の価格が130円/kgである場合、経済的に最適な施肥量は何kgになるか、100kg単位で答えなさい。

- ② 肥料価格が20%上昇した場合と収穫物価格が20%上昇した場合の最適な施肥量は何kgになるか、それぞれ答えなさい（施肥量は100kg単位で答える）。

- ③ 以上を踏まえて、近年の肥料価格の上昇、農産物価格の上昇が日本の食料需給にどのような影響を与えるか、あなたの考えを述べなさい。

- 3) 農産物価格は一般的に変動が激しいと言われる。その原因は供給面、需要面両面にあるが、価格変動を激しくしている要因を供給面、需要面から説明しなさい。

- 4) 近代的な農業発展は、「効率性」を過度に重視するあまり、環境と調和しない事態を生み出すことが少なくない。そのメカニズムを「経済、技術、環境」の相互関係を念頭に入れて整理し、打開策を論じなさい。

施肥量と収穫量
との関係

施肥量(kg)	収穫量(kg)
0	300
100	380
200	450
300	510
400	560
500	600
600	635
700	665
800	690
900	710
1,000	725

注) 面積10a当たりの
数値である。